



エコキュート

ヒートポンプ給湯

光熱費を大きく左右するのが給湯。
だからこそ、給湯機はかしこく選びましょう。



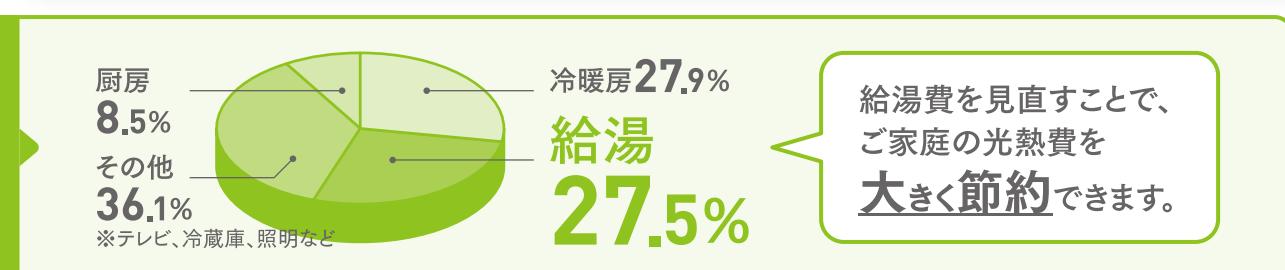
「経済性」に
ほつ
とするね

エコキュートは、とっても経済的。毎日の事だから、暮らしにゆとりが生まれます。

「ヒートポンプの省エネ性」と「夜間電力の活用」で、
1ヶ月の電気代は約1,700円。



ご家庭で消費する
エネルギーのうち、
約3割が「給湯」です。



出典:EDMC／エネルギー・経済統計要覧(2015年版)

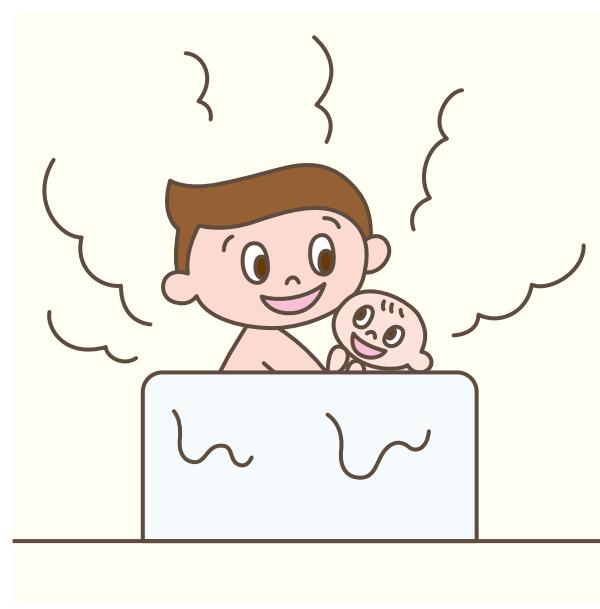
「快適性」に
ほつ
とするね

夜間の割安な電力でお湯をたっぷり作り タンクに貯湯するので快適に使えます。

エコキュートは「貯湯式」だから、
こんなに快適です。

やさしいお湯

塩素分が減り、肌や髪はもちろん、
赤ちゃんにもやさしいお湯です。



湯温も湯量も一定

家中同時にお湯を使っても
安心・快適です。



お湯が出るのが早い

お湯になるまでの待ち時間が
短くなります。



「安心さ」に
ほつ
とするね

万が一の停電や、災害時に頼りになるのもエコキュートの魅力です。

貯湯式だから、万が一の際にも頼りになります。

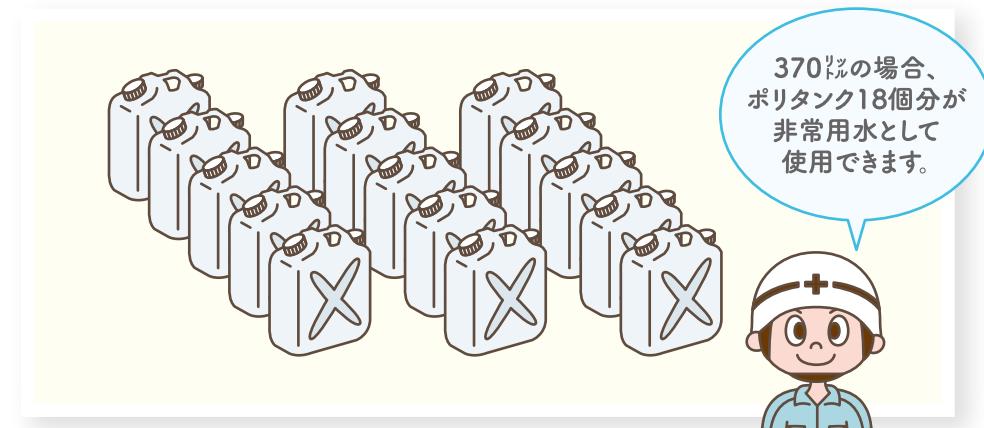
停電や断水時もお湯が使える

貯湯式なので、災害時の停電や断水でもしばらくは熱いお湯が使えます。
ガスや灯油給湯機は電気が止まればお湯を作る事はできません。



災害時はタンクの水が使える

タンクのお湯は緊急時の生活用水として使えるので安心です。



災害時復旧が早いのが電気です。
東日本大震災ではガスや水道の復旧には多くの時間を要しました。

2011年 東日本大震災における電力、都市ガスの復旧率

電気は5日間で
90%復帰

都市ガスは20日間で
40%復帰

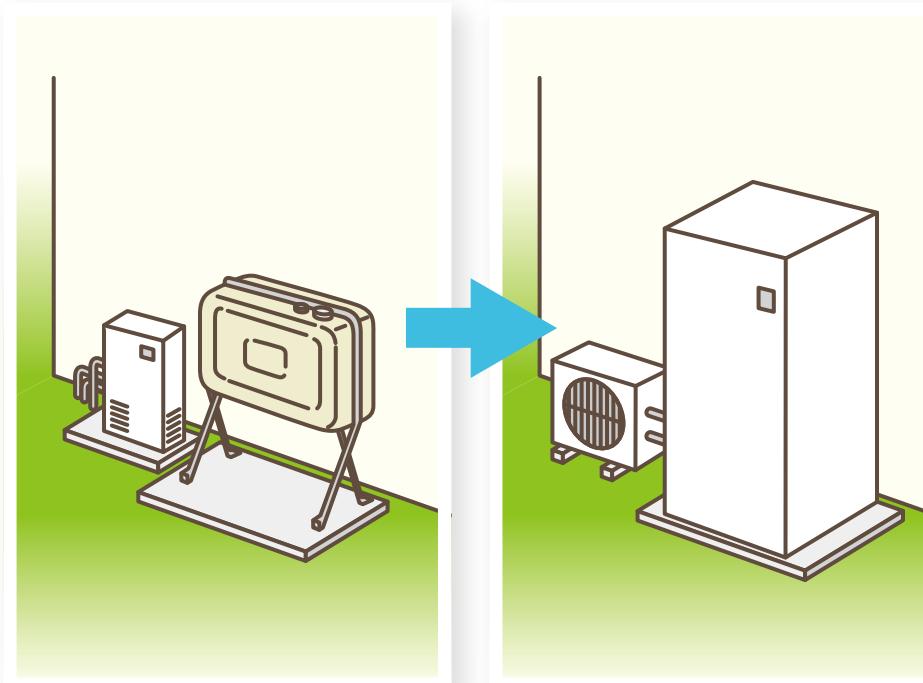
出典:都市機能防護戦略に関する研究小委員会

ガス・灯油給湯機からエコキュートへの 交換はお気軽にご相談ください。

薄型・コンパクトタイプなども登場して
さらに設置しやすくなりました。

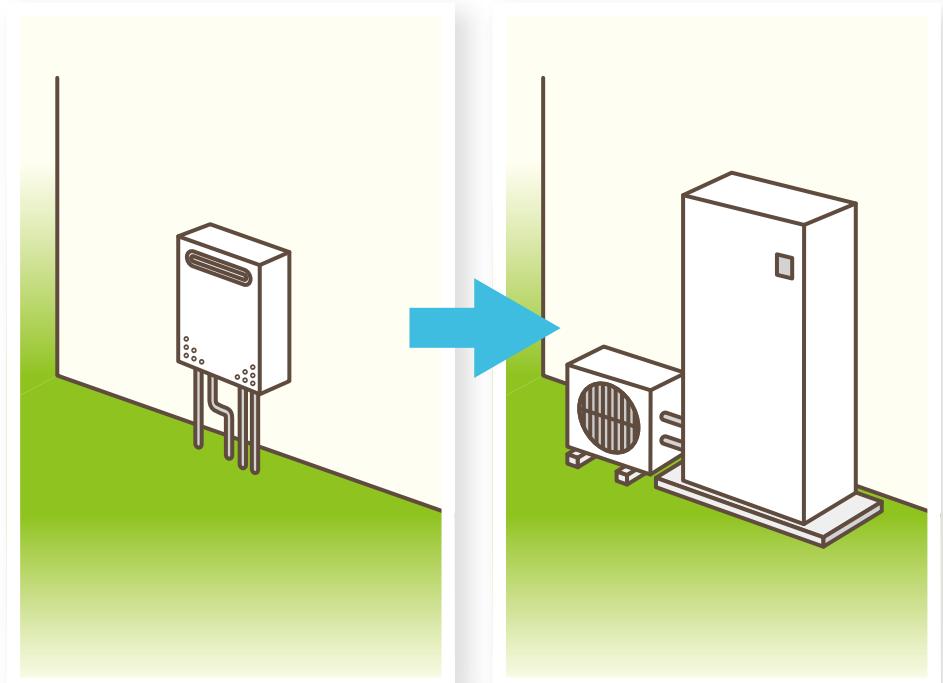
石油給湯機からの交換

石油タンクのスペースを利用して
貯湯タンクを設置できます。



ガス給湯機

薄型・コンパクトタイプなら
狭い場所にも設置可能です。

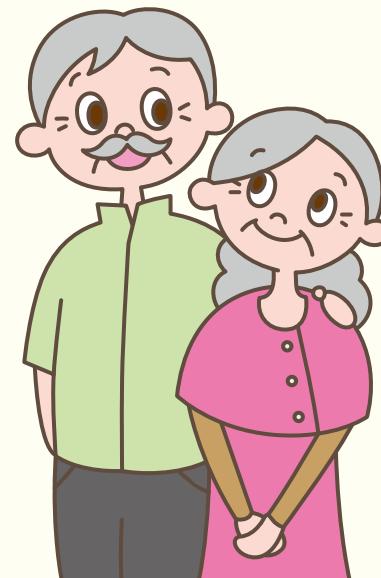


3人以下の家庭には 「ネオキュート」がおすすめです。

小型・高性能で、ヒートポンプユニットは壁や屋根の上に設置することもできます。

3人以下の世帯にぴったりサイズ

ネオキュートのタンク容量は300～320㍑とコンパクトです。それでも42°Cのお湯に換算すると約420㍑のお湯が使えます。



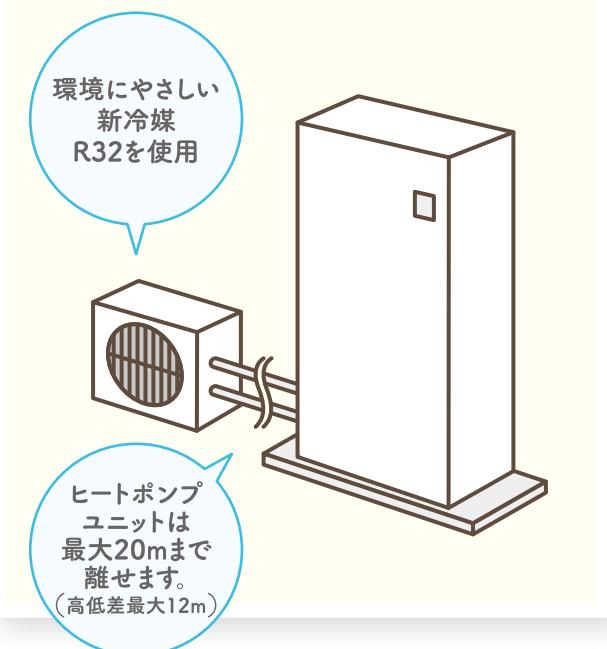
ヒートポンプユニットがコンパクト

エアコンの室外機並みのサイズと重量なので、壁や屋根の上に設置することも可能です。



環境にやさしい新冷媒

高性能で環境負荷の少ない新冷媒を採用。配管を長くしても熱ロスが小さいなど、自由度が更にアップ。



「エコ型給湯機」ワンポイント比較①



エコキュート

ヒートポンプ式高効率給湯機

●仕組み

大気の熱からお湯を作り(省エネ効果・CO₂削減効果)、しかも夜間の割安な電気を活用して(節約効果)、翌日分のお湯をタンクに作り置きする仕組みです

●特長

- ・非常に高い経済性
- ・燃焼ガスも燃焼音もありません
- ・タンクの水は緊急時に使えます
- ・災害から復旧が早い電気のみを使用

●注意点

1日分の貯湯タンクが必要なので設置スペースが必要



エコジョース

省エネ型ガス給湯機



エコワン

電気・ガスハイブリッド給湯機

●仕組み

お湯を沸かす際に発生する熱を回収して効率良くお湯を沸かします

●特長

- ・高い熱効率
- ・機器が安価
- ・機器の設置スペースが小さくて済む

●注意点

- ・節約効果はやや劣る
- ・燃焼部分があるので耐用年数がやや短いことが懸念

●仕組み

通常は大気熱で作っておいたお湯を使い、お湯を大量に使う時にガス給湯器を併用する仕組みです

●特長

- ・小さめの貯湯タンク
- ・熱効率が高い

●注意点

- ・設置費用は高め
- ・ガスか電気どちらか止まれば使えません
- ・燃焼ガスや燃焼音が発生
- ・燃焼部分があるので耐用年数がやや短いことが懸念
- ・夜間電力を使わないので節約効果はやや劣る

「エコ型給湯機」ワンポイント比較②



エコウィル

ガス発電・給湯システム

●仕組み

ガスエンジンで発電し、その時発生する熱も無駄なく給湯などに活用します

●特長

- ・排熱も無駄なく活用でき省エネ
- ・エネファームに比べて機器が安価

●注意点

- ・ガスが止まれば発電できません
(一部停電時でも使える機種もあります)
- ・発電ユニットと貯湯タンクが必要なため設置スペースが大きくなります
- ・貯湯タンクがいっぱいになると発電できません(お湯を使う量が少ないと発電量が減る)
- ・5,800時間発電で点検を義務づけています

(発電型給湯機)



エネファーム

燃料電池・給湯システム

●仕組み

燃料電池を使ってガスから電気を作り、同時に排熱を利用して貯湯しておくシステムです

●特長

- ・発電時の騒音がありません
- ・発電時にCO₂を出しません

●注意点

- ・機器が高価(補助金を利用しても高額)
- ・ガスが止まれば発電できません
(一部停電時でも使える機種もあります)
- ・停電時には自立運転できない製品もあります
- ・太陽光発電のように売電はできません
- ・5,000kW発電ごとに点検を義務づけています

節約効果が高く、面倒なメンテナンスがないなど、魅力いっぱいの「エコキュート」が一番おすすめの給湯機です。

